

「感じよう、山の恵み、森の恵み」

第1回「山の日」記念全国大会開催地としての取組

中部森林管理局 中信森林管理署



1 全国植樹祭での「山の日」PRの様子

「山の日」記念全国大会をPR

第1回「山の日」記念全国大会は、8月11日に中信森林管理署管内の上高地国有林などで開催されます。長野県や松本市をはじめ多くの団体による、森林での体験活動などの関連行事を通して、全国大会の開催に向けた気運が高まってきました。

このため当署でも、「山の日」の制定をより多くの皆様に知っていただくため、「感じよう、山の恵み、森の恵み」をキャッチフレーズとした様々なPRを展開しています。

昨年末には、北アルプスを中心とした山岳風景や花などを当署職員が撮影した写真で紹介する、「2016国有林の四季カレンダー」を作成し、署ホームページに掲載して広く国民の皆様にご利用いただけるようにしています。

また、「山の日」のぼりや法被を「第67回全国植樹祭」などのイベントで活用し、PR活動に積極的に取り組んでいます（写真1）。

さらに、今年7月には、当署職員と森

山地災害に備え治山事業を積極的に推進

中信森林管理署は、日本の屋根といわれる北アルプスの山岳地帯を有する中部山岳流域を森林計画区として4市1町8村に広がる国有林約10万1千ヘクタールを所管しています。

当署管内の国有林の67%は、中部山岳国立公園や妙高戸隠連山国立公園に指定されており、優れた景勝地が多く、多様で希少な野生動植物が生息・生育していることから、登山や散策を目的として多数の観光客が訪れています。

一方で、当署管内には、「糸魚川ー静岡構造線」と呼ばれる大断層帯が南北を貫き、地質がもろく急傾斜地が多い特徴があります。このため山崩れや地すべりの多発地域でもあり、これらの対策として治山事業も積極的に行っています。



署の基礎データ

所在地	長野県松本市島立 1256 - 1
区域面積	297,867ha
うち森林面積	235,106ha
国有林	101,312ha
管轄区の関係市町村	4市1町8村 松本市、大町市、塩尻市ほか

※「2016 国有林の四季カレンダー」は中信森林管理署ホームページよりダウンロード出来ます。

<http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/chusin/HP/2016calendar.html>



2 グリーンサポートスタッフの活動の様子



3 動植物保護のためのルールを記したカード

林の整備を行う事業者の方々が「山の日」の周知を兼ねて、全国大会の会場となる上高地周辺の清掃活動を行う予定です。

「山の恵み」「森の恵み」を守り伝える



当署管内は北アルプスや美ヶ原など、美しい山岳景観や、希少な野生動植物が生息する高山帯などの豊かな自然に恵まれており、多くの観光客が訪れます。こうした「山の恵み」や「森の恵み」を多くの皆様に満喫していただき、後世に伝えていくため、関係省庁、地元自治体などと協力し、様々な自然環境保全や普及活動に取り組んでいます。

上高地、乗鞍岳、美ヶ原では、初夏から秋まで「グリーンサポートスタッフ」による森林の巡視や観光客への登山マナーの普及活動を行っています（写真2）。その一環として、動植物保護のためのルールを記したカードを作成し、配付しています（写真3）。このカードは、近年の外国からの観光客急増に対応する



4 ロープ設置の様子

ため、日本語のほか英語、中国語、韓国語の4か国語で表記しています。

また、登山者の増加によって高山帯特有の植生が衰退しつつある箇所では、植生保護のためのロープの設置なども行っています（写真4）。

さらに、白馬岳周辺と上高地では「グリーンパトロール」の隊員が、絶滅のおそれのあるライチョウなどの生息環境や高山植物の保全、高山における動植物保護の普及・啓発、清掃活動等を行っています（写真5）。

個体数が増加したニホンジカは、農地や森林に被害を及ぼすだけでなく、高山帯の希少野生植物に対しても食害による深刻な影響を与えています。このため、その対策として、植生保護用の防護柵設置や、自動監視カメラによるシカの生息状況の把握などに取り組んでいます。

特に、シカによる食害が深刻で絶滅の危機が増大しているアツモリソウについては、無菌培養増殖の研究に長年取り組んでいる地元高等学校へフィールドを提供し、現地植栽を目標とした研究に協力しています（写真6）。

「山」「森」「人」の関わりと国有林の役割



「山の日」をきっかけに、私たちの生活と深く関わっている山や森からの恵みについて、振り返る機会が増えてきたように感じられます。

今後も、より一層、山と森からの恩恵を享受していただけるよう、山岳地域での自然環境保全や登山マナーの普及活動、森林整備、山地災害防止といった取組の実践を通じて、森林や国有林の役割への国民の皆様の理解が深まるよう努めてまいります。



5 グリーンパトロールによる清掃活動



6 アツモリソウの人工授粉